

# 船橋YMCA通信



No.127 2023年11月1日

編集 一般財団千葉YMCA船橋地域デポ 発行人 榎 一光  
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内  
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



## チャリティーラン開催

第26回千葉YMCAインターナショナル・チャリティーラン2023は、10月21日(土)に船橋市運動公園の陸上競技場とその周辺の特設コースで、昨年同様リアルな大会で開催されました。



《黄色いアーチが青い空に映えます》

今年も快晴に恵まれ、多少冷たい風はありましたが、日差しが暖かく絶好の大会日和になりました。今年もチーバくんは開会式から閉会式までの長丁場の参加でした。

今年の大会には16チームが参加して、そのうち14チームが陸上競技場の周辺を走る1.3kmの特設コースを、2チームが競技場のトラックを2周するコースを6人の駅伝形式で走りました。

千葉YMCAの現役リーダーチームは、車いすでトラックコースにチャレンジしました。



《いよいよランのスタートです》

昨年に引き続きアマゾンジャパンの社員の方々が参加し、駅伝は3名が2周ずつ担当し、完走して特別賞を受賞しました。



《大会終了後参加者全員で記念撮影を行いました》





《“みんなのいえチャオ「わっしょい」”チーム》

みんなのいえチャオは、船橋市芝山にある通所の福祉施設で、そこに通うメンバーでチームを作り毎回参加しています。今年は、お神輿を担いで登場！駅伝のアンカーはお神輿と一緒にゴールしました。このアイディアと準備作業の労を称えて三菱商事提供のDream as one賞を進呈しました。



《“法田陸上クラブ”のゴール》

タイムトライアルレース部門の第1位は、“法田陸上クラブ”の小学生チームで、記録は2位に2分13秒差をつけた27分00秒でした。宣言タイムレース部門の第1位は“地球人クラブOB会”チームで宣言タイムとの差は11秒でした。地球人クラブは以前千葉YMCAで行われていた発達障がいなどのある青少年を対象としたグループ活動で、そこに参加したOB・OGがチームを組んで毎年参加しています。



《千葉介助犬協会の介助犬エオ号も力走》

千葉介助犬協会は、千葉YMCAの障がい者理解体験教室で介助犬のPRをしてきました。今回は、介助犬のPRブースを開くとともにトラックを2周するなかよしラン&ウォークに介助犬と組んで参加しました。



《船橋中学校の「よさこいソーラン」演技》

船橋中学校の演劇部は、第16回大会(2013年)から参加していて、毎回元気のよい演技で好評です。



《Three×Sevenのダンスパフォーマンス》

Three×Seven “スリーセブン”障がいをもつ子どもたちのヒップホップダンスサークルで第21回大会から参加しています。ダンスパフォーマンスの前にはチームを組んで駅伝の宣言タイムレース部門にも参加しました。

## 船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの7月～10月の活動記録です。

- ・7月7日(金) 千葉YMCA常議員会
- ・7月26日(水) チャリティーラン実行委員会
- ・9月6日(水) 船橋地域活動委員会
- ・9月8日(金) 千葉YMCA常議員会
- ・10月14日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・10月21日(土) 第26回チャリティーラン

### 編集後記

今年のチャリティーランは昨年に引き続きリアル開催となりました。今回も多くの方々にご協力頂きありがとうございました。(槇)